

日本堆積学会 2020年オンライン大会 プログラム

【日時】 2020年11月14日(土)

【実施内容】 特別講演, 個人講演, 懇親会

【実施形態】 主に Zoom を使用したオンライン開催

【大会プログラム】

13:30-13:35 会長挨拶 池原 研

<特別講演>

OP1 13:35-14:05 現在日本で見られる年層(年縞堆積物)
香月興太・瀬戸浩二(島根大)

OP2 14:05-14:35 カレントリップルの発生と初期波長
宮田雄一郎(山口大)

休憩(14:35-14:45)

<口頭発表>

- O1 14:45-15:00 数値シミュレーションによる下北半島北部の古津波堆積物の波源推定
佐藤海生・山田昌樹(信州大)・
石村大輔(東京都立大)・馬場俊孝(徳島大)
- O2 15:00-15:15 空中写真を用いた沿岸巨礫の移動過程の追跡: 沖縄県久高島の例
南館健太(東北大)・後藤和久(東京大)・菅 浩伸(九州大)
- O3 15:15-15:30 石英の酸素空孔を用いた上部白亜系 Nemegt 層の層序解析
高橋勇人・網本真奈・豊田新(岡山理大)・
Khishigjav Tsogtbaatar・Buyantegsh Batsaikhan(モンゴル科学アカデミー)・
実吉玄貴(岡山理大)
- O4 15:30-15:45 北海道中新統アベツ層タービダイトの有機地球化学分析による陸源有機物の堆積過程の検討
朝日啓泰・沢田 健(北海道大学)
- O5 15:45-16:00 実験データから明らかになった混濁流と開水路における浮遊砂濃度と乱流構造の違い
福田壮二郎・Elena Bastianon(University of Hull, UK)・
Bill McCaffrey(University of Leeds, UK)・山口直文(茨城大)・
成瀬 元(京都大)・Robert Dorrell(University of Hull, UK)

休憩(16:00-16:10)

<フリーポスター発表ショートトーク> 16:10-16:35

1件あたりの講演は2分以内とします。

<フリーポスター発表コアタイム> 16:35-17:45

- P1 2019年台風19号による多摩川の増水と河川敷の堆積作用：立川市周辺の例
白井正明（都立大）・宇津川喬子（立正大）
- P2 2019年千曲川氾濫により長野市に形成された洪水堆積物
山田昌樹（信州大）・成瀬元（京都大）・松田有平（信州大）・
篠崎鉄哉（筑波大）・常盤哲也（信州大）
- P3 勇払平野から確認された17世紀津波堆積物の堆積学的特徴
清水康博（新潟大）・西村裕一（北海道大）・岩城昂平（新潟大）
- P4 湖成崩壊性堆積物の層厚頻度分布はどのように決まるのか？：岡山県真庭市・更新統蒜山
原層の例
佐々木華（福岡大）・石原与四郎（福岡大）
- P5 猪苗代湖の湖底堆積物に見られる2011年地震性タービダイトの特徴
片岡香子（新潟大）・長橋良隆（福島大）・難波謙二（福島大）
- P6 御前崎沖金洲ノ瀬トラフのタービダイト：「ちきゅう」Expedition 912 Leg. 1
池原研（産総研）・金松敏也・Hsiung Kan-Hsi・
奥津なつみ（JAMSTEC）・三浦伊織（東大・大海研）
- P7 混濁流シミュレーション用オープンソースソフトウェア turb2d
成瀬元（京都大）
- P8 碎屑粒子の分類の定義について—直径2mmの粒子は礫か砂か—
廣木義久（大阪教育大）
- P9 北部フォッサマグナ信越堆積盆最南部の中部～上部中新統における堆積システムと堆
積盆テクトニクス
小杉壮汰（信州大）・保柳康一（信州大）
- P10 「河口段丘」の提案
小松原琢（産総研）
- P11 東京都心部の地下に分布する更新統東京層の谷埋め堆積物の層序・堆積相と地盤震動特性
中澤努・坂田健太郎・納谷友規・長郁夫・野々垣進（産総研）・
本郷美佐緒（アルプス調査所）・中里裕臣（農研機構）・
鈴木毅彦（東京都立大）・中山俊雄（東京都）

17:45-17:50 閉会挨拶

<懇親会> 18:30-20:30

【注意事項】

最新の注意事項や詳細については、後日ご連絡いたします参加者用のポータルサイトにてご確認ください。

<オンラインでの参加>

- *全ての講演は Zoom を使用して行います。必ず事前に最新のバージョンにアップデートを行ってご参加ください（バージョン 5.3 以降でなければブレイクアウトルームを自分で選択できません）。
- *URL より Zoom 会場に入室される際には、事前にご連絡します参加者番号を名前の最初にご記入頂ますようお願いいたします。（例）S001 堆積太郎

<口頭発表>

- *発表時間は 15 分（質疑応答込み。目安として発表 12 分，質疑応答 3 分）です。
- *各自 PC から Zoom で画面共有にて発表していただきます。
- *今回はタイムキーパーを置きません。各自タイマーを用意するなど時間管理をお願いいたします。
- *当日の開会前に接続テストの時間を設ける予定です。

<フリーポスター発表>

- *各講演について、2 分間のショートトークとコアタイムを設けます。
 - *フリーポスターは各講演 1 ファイルで 25MB までの PDF あるいは画像ファイル（形式自由）で、その他の制約はありません。各自でぜひ工夫してください。
 - *ショートトーク用に、各自 2 ページまでのスライド（PDF，画面比 4:3）を事前にご提出いただきます。
 - *コアタイムでは、Zoom のブレイクアウトルームによって講演ごとの部屋を作り、参加者は自由に出入りできる状態で発表していただきます。
 - *またコアタイムでは、参加者閲覧用として事前にご提出いただく「フリーポスター」のファイルとは別に、スライド等（形式自由）を共有してご説明いただくことも可能です。
 - *ポスター発表者の皆様も他の発表を見られるようにするため、発表時間を分ける予定です。
 - *フリーポスターの閲覧期間は 11/11（水）から 11/21（土）とします（大会日程に合わせ変更となりました）。
 - *各種提出締め切りは以下のようになります（大会日程に合わせ変更となりました）。
 - ・フリーポスター：11/6（金）
 - ・ショートトークスライド：11/11（水）
- なお提出先は講演要旨と同じ [conference\(at\)sediment.jp](mailto:conference(at)sediment.jp) です（(at)を@に変えてください）